

2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 株式会社アスコット 上場取引所 東
 コード番号 3264 URL <https://www.ascotcorp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久米本 憲一
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部マネジャー (氏名) 須貝 尚子 TEL 03-6721-0245
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年9月期第3四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	19,685	53.8	1,381	1.5	774	△23.8	779	△7.2
2020年9月期第3四半期	12,795	△23.1	1,360	146.4	1,016	488.6	839	596.4

（注）包括利益 2021年9月期第3四半期 510百万円（△39.3%） 2020年9月期第3四半期 839百万円（596.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	7.12	6.95
2020年9月期第3四半期	14.25	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	74,255	26,551	32.5
2020年9月期	32,287	12,394	38.3

（参考）自己資本 2021年9月期第3四半期 24,129百万円 2020年9月期 12,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は定款において第2四半期末及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

2021年9月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響などにより業績予想の適切かつ合理的な見積もりが困難であることから、今回の業績予想を未定とさせていただきます。今後、適切かつ合理的な見積もりが可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）株式会社THEグローバル社、除外 1社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	129,916,662株	2020年9月期	58,948,922株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	148,600株	2020年9月期	1株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	109,590,632株	2020年9月期3Q	58,948,922株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高19,685百万円（前年同期比：6,889百万円増）、営業利益1,381百万円（前年同期比：20百万円増）、経常利益774百万円（前年同期比：241百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益779百万円（前年同期比：60百万円減）となりました。

セグメントの経営成績の概要は、以下のとおりであります。なお、各セグメントの売上高の金額は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めない数値を記載しております。また、第2四半期連結会計期間において株式会社THEグローバル社を子会社化したことに伴い、新たに「ホテル事業」を報告セグメントに含めております。

(不動産開発事業)

当第3四半期連結累計期間における不動産開発事業の売上高は15,485百万円（前年同期比：3,993百万円増）、営業利益は1,540百万円（前年同期比：56百万円増）となりました。

当社グループの不動産開発事業は、分譲マンション開発及び賃貸マンション開発並びにオフィス開発に分かれており、その売上高及び営業損益は次のとおりであります。

分譲マンション開発

当第3四半期連結累計期間における売上高は5,109百万円（前年同期比：2,706百万円増）、営業利益は146百万円（前年同期比：89百万円増）となりました。

前年同期は分譲マンションの3物件の一部及び戸建て2戸を売却いたしました。当第3四半期連結累計期間においては分譲マンションの6物件の一部及び戸建て8戸を売却いたしました。

賃貸マンション開発

当第3四半期連結累計期間における売上高は10,356百万円（前年同期比：1,272百万円増）、営業利益は1,532百万円（前年同期比：10百万円減）となりました。

前年同期は20物件を売却いたしました。当第3四半期連結累計期間においては22物件を売却いたしております。

オフィス開発

当第3四半期連結累計期間における売上高は19百万円（前年同期比：14百万円増）、営業損失は138百万円（前年同期：営業損失116百万円）となりました。

前年同期及び当第3四半期連結累計期間において、オフィス物件の売却はありませんでしたが、開発物件において賃料収入を得ております。

(不動産ソリューション事業)

当第3四半期連結累計期間における不動産ソリューション事業の売上高は3,865百万円（前年同期比：2,628百万円増）、営業利益は891百万円（前年同期比：638百万円増）となりました。当社グループの不動産ソリューション事業は、バリューアップ事業並びに不動産コンサルティング、不動産仲介等に分かれており、その売上高及び営業損益は次のとおりであります。

バリューアップ

当第3四半期連結累計期間における売上高は3,626百万円（前年同期比：2,388百万円増）、営業利益は848百万円（前年同期比：562百万円増）となりました。

前年同期は1物件を売却いたしました。当第3四半期連結累計期間においては5物件を売却いたしました。

不動産コンサルティング、不動産仲介、その他

当第3四半期連結累計期間における売上高は239百万円（前年同期：売上高なし）、営業利益は43百万円（前年同期：営業損失32百万円）となりました。

(ホテル事業)

当第3四半期連結累計期間における売上高は22百万円（前年同期：売上高なし）、営業損失は399百万円（前年同期：営業損益なし）となりました。

当第3四半期連結累計期間においては、ホテル物件の売却はありませんでしたが、運営による収入を得ております。

(その他事業)

当第3四半期連結累計期間における売上高は311百万円（前年同期比：245百万円増）、営業損失は85百万円（前年同期：営業利益3百万円）となりました。

主に賃貸管理手数料収入を得ております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は74,255百万円（前連結会計年度末：32,287百万円）となり、前連結会計年度末と比較して41,968百万円の増加となりました。

流動資産は65,410百万円（前連結会計年度末：26,617百万円）となり、前連結会計年度末と比較して38,793百万円の増加となりました。主な要因として、現金及び預金が15,463百万円（うち子会社取得に伴う増加3,671百万円、その他の増加11,791百万円）、販売用不動産が15,366百万円（うち子会社取得に伴う増加19,690百万円、その他の減少4,323百万円）仕掛販売用不動産が7,177百万円（うち子会社取得に伴う増加8,291百万円、その他の減少1,113百万円）それぞれ増加したこと等によります。

固定資産は8,760百万円（前連結会計年度末：5,670百万円）となり、前連結会計年度末と比較して3,089百万円の増加となりました。主な要因として、子会社取得に伴う有形固定資産が1,508百万円、投資その他の資産が1,471百万円（うち子会社取得に伴う増加1,823百万円、その他の減少351百万円）それぞれ増加したこと等によります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債は47,704百万円（前連結会計年度末：19,893百万円）となり、前連結会計年度末と比較して27,811百万円の増加となりました。

流動負債は26,882百万円（前連結会計年度末：9,565百万円）となり、前連結会計年度末と比較して17,317百万円の増加となりました。主な要因として、短期借入金が4,248百万円（うち子会社取得に伴う増加4,178百万円、その他の増加70百万円）、1年内返済予定の長期借入金が11,219百万円（うち子会社取得に伴う増加11,367百万円、その他の減少148百万円）それぞれ増加したこと等によります。

固定負債は20,821百万円（前連結会計年度末：10,327百万円）となり、前連結会計年度末と比較して10,493百万円の増加となりました。主な要因として、長期借入金が8,173百万円（うち子会社取得に伴う増加10,655百万円、その他の減少2,481百万円減少）増加したこと等によります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産は26,551百万円（前連結会計年度末：12,394百万円）となり、前連結会計年度末と比較して14,157百万円の増加となりました。要因として、資本金が5,499百万円、資本剰余金が5,499百万円それぞれ増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、現段階での適切かつ合理的な業績予想の算定が困難であるため、未定とさせていただきます。業績予想につきましては、今後算定が可能となりました時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,787	18,250
売掛金	1	39
販売用不動産	12,006	27,373
仕掛販売用不動産	11,501	18,679
その他	319	1,094
貸倒引当金	—	△27
流動資産合計	26,617	65,410
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,334	2,078
その他(純額)	232	1,000
有形固定資産合計	1,567	3,078
無形固定資産		
のれん	133	222
その他	21	37
無形固定資産合計	154	260
投資その他の資産		
その他	3,948	9,448
貸倒引当金	—	△4,027
投資その他の資産合計	3,948	5,420
固定資産合計	5,670	8,760
繰延資産		
株式交付費	—	83
その他	—	2
繰延資産合計	—	85
資産合計	32,287	74,255

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	832	1,337
短期借入金	2,811	7,060
1年内返済予定の長期借入金	5,381	16,601
1年内償還予定の社債	—	130
未払法人税等	180	285
賞与引当金	31	43
その他	327	1,424
流動負債合計	9,565	26,882
固定負債		
社債	—	1,760
長期借入金	10,191	18,365
転貸損失引当金	3	2
退職給付に係る負債	3	3
その他	129	690
固定負債合計	10,327	20,821
負債合計	19,893	47,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,367	10,867
資本剰余金	5,030	10,530
利益剰余金	1,972	2,751
自己株式	—	△38
株主資本合計	12,370	24,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	15
為替換算調整勘定	—	1
その他の包括利益累計額合計	—	17
新株予約権	24	31
非支配株主持分	—	2,390
純資産合計	12,394	26,551
負債純資産合計	32,287	74,255

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	12,795	19,685
売上原価	10,230	15,888
売上総利益	2,565	3,796
販売費及び一般管理費	1,204	2,415
営業利益	1,360	1,381
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	0	0
違約金収入	3	5
貸倒引当金戻入額	—	17
その他	1	15
営業外収益合計	5	42
営業外費用		
支払利息	210	296
支払手数料	110	258
その他	28	94
営業外費用合計	350	649
経常利益	1,016	774
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	0	0
事業構造改善費用	—	10
特別損失合計	0	10
税金等調整前四半期純利益	1,016	763
法人税等	176	286
四半期純利益	839	477
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△302
親会社株主に帰属する四半期純利益	839	779

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	839	477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	29
為替換算調整勘定	—	3
その他の包括利益合計	—	33
四半期包括利益	839	510
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	839	797
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△286

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年12月18日付で、SBIホールディングス株式会社及び森燐有限公司 (Sun Ye Company Limited) から第三者割当増資の払込を受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が5,499百万円、資本剰余金が5,499百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が10,867百万円、資本剰余金が10,530百万円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間において、株式会社THEグローバル社の発行株式51.95%を取得したことに伴い、同社及びその子会社10社を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 開発事業	不動産 ソリューション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,492	1,237	12,729	66	12,795	—	12,795
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	24	24	△24	—
計	11,492	1,237	12,729	90	12,820	△24	12,795
セグメント利益	1,483	253	1,736	3	1,740	△379	1,360

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
 2. セグメント利益の調整額△379百万円は、セグメント間消去0百万円と各報告セグメントに配分していない全社費用△379百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報
 該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項
 該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2020年10月1日 至 2021年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 開発事業	不動産 ソリューション事業	ホテル事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	15,485	3,865	22	19,373	311	19,685	—	19,685
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	42	—	42	30	73	△73	—
計	15,485	3,908	22	19,415	342	19,758	△73	19,685
セグメント利益又は損失 (△)	1,540	891	△399	2,032	△85	1,947	△566	1,381

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△566百万円は、セグメント間消去0百万円と各報告セグメントに配分していない全社費用△566百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

株式会社THEグローバル社の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「不動産開発事業」のセグメント資産が6,319百万円、「不動産ソリューション事業」のセグメント資産が1,694百万円、「ホテル事業」のセグメント資産が21,027百万円増加しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

株式会社THEグローバル社の株式を取得し、連結子会社になったことに伴い、ホテル事業を新たに追加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間において、株式会社THEグローバル社の株式を取得し、連結の範囲に含めたことよりのれんが「不動産開発事業」セグメントにおいて、92百万円、「不動産ソリューション事業」セグメントにおいて、3百万円それぞれ発生しております。